

NEWS

令和2年度 中部地域協議会 第2回全体会議Web開催

令和3年3月4日（木）午後2時から開催しました第2回全体会議は当初、アパホテル名古屋錦（愛知県名古屋市）において開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点からWeb会議となりました。全体会議として初めての取組であり、接続テストを2月24日（水）午後2時から午後3時の間に行い、万全を期して当日に臨みました。

参加者が各県協会への参集や自社からの参加といったフレキシブルな参加形態となりました。

会議には（公社）全国産業資源循環連合会専務理事森谷賢氏や中部四県（岐阜県、静岡県、愛知県、三重県）の協会の会長、副会長、理事長、副理事長、理事等26名がWeb参加しました。

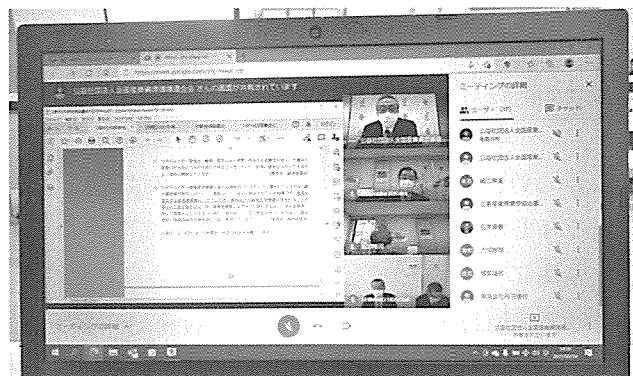
会議に先立ち、開催県協会会長であり、中部地域協議会会長の永井良一氏から開会挨拶があり、続いて（公社）全国産業資源循環連合会専務理事の森谷賢氏の来賓挨拶がありました。



永井会長からは、「廃棄物処理に関係する事業者は国民生活・国民経済の安定確保に不可欠な業務を行う事業者として位置付けられ、廃棄物処理業務を安定的に継続するため、廃棄物処理における新型コロナウイルスへの感染防止対策を適切に講じて頂くようお願いします。また、一週間後の3月11日は東日本大震災が発生し10年が経過することとなり、この間、毎年のように地震、風水害と大規模な自然災害が発生し、甚大な被害をもたらしており、愛知県協会としても、連合会の災害廃棄物委員会とも連携し災害廃棄物処理を迅速に行う事を可能とす

る特例の創設など、引き続き、制度改正に向けた働きかけを行ってまいりたい。また、今年は廃棄物処理法の制定50周年を迎え、連合会では、足かけ6年をかけて検討してきた『産業資源の循環的な利用を促進するための産業廃棄物処理産業の振興に関する法律案』の議員立法化に向け各県協会と力を合わせて、業界発展のために働きかけてまいるなど、本日の全体会議が、実りある会議となりますよう皆様の真摯なご議論を期待します。」と挨拶がありました。

森谷専務理事からは、「『産業資源の循環的な利用を促進するための産業廃棄物処理産業の振興に関する法律案』を議員立法として制定していくことが



重要であり今後の進め方について後程説明させていただきます。また、『プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律案』の閣議決定が3月9日に予定されており、製造・販売事業者等が製品等を自主回収・再資源化する計画を作成し、主務大臣が認定した場合に、認定事業者は廃棄物処理法の業許可が不要となること、また、排出事業者が再資源化計画を作成し、主務大臣が認定した場合にも認定事業者は廃棄物処理法の業許可が不要になるなど、我々業界にとって、大きな影響が考えられる。また、3月9日に開催される全産連第54回理事会では、令和3年度事業計画案並びに収支予算案を諮るが、今年度はコロナ禍の為、業許可講習会が暫定講習会となり、従来の講習会収入の3割となるなど連合会の期

末正味財産の減少が続いており、非常に厳しい状況となっている。令和3年度の事業運営の基本的な考え方として、収支改善を最も重要な課題として取組を進め、具体的には、事務局の人件費の見直し、委員会と部会の会合のオンライン方式による開催、産業廃棄物と環境を考える全国大会と全国正会員会長・理事長会議を中止する等の会議の見直し等を議題として予定している。」と全産連の状況の報告と挨拶がありました。

会議では永井会長を議長に選出し、配布資料をもとに議案・審議が行われました。

- (1) 令和3年度中部地域協議会事業計画（案）について
- (2) 令和2年度中部地域協議会収支決算見込みについて
- (3) 令和3年度中部地域協議会収支予算（案）について
- (4) 令和3年度暫定講習会開催日程表（案）について
- (5) 令和3年度（公社）全国産業資源循環連合會会長表彰候補者推薦について

以上、議案は全て原案通り承認されました。

引き続き、森谷専務理事から、①令和2年度の産業廃棄物処理適正処理推進センター基金への出捐について、②「産業資源の循環的な利用を促進するための産業廃棄物処理産業の振興に関する法律案」を議員立法として制定していくための今後の進め方について、③令和3年度の事業計画の考え方について等、「（公社）全国産業資源循環連合會中部地域協議会における資料」をもとに説明がありました。

その後、（公社）全国産業資源循環連合會と各県協会との意見交換が行われ、永井会長から、「産業資源の循環的な利用を促進するための産業廃棄物処理産業の振興に関する法律案」を議員立法として制定していくためには、国会議員等への働きかけが必

要であることから各県協会も協力して国会議員や地方議会の議員にも働きかけを行っていただくようお願いがあり、盛会のうちに会議は終了し、閉会しました。

<参加者>

（公社）全国産業資源循環連合會 専務理事 森谷 賢
中部地域協議會會長兼

（一社）愛知県産業資源循環協會 会 長 永井 良一
副 会 長 中野 兼司
専務理事 堀部 隆司
常務理事 新美 三良
常務理事 伊藤 泰雄
理 事 金田 英和
理 事 山本 浩也
事務局長 小坂 元信
（一社）岐阜県産業環境保全協會 理 事 長 澤田 裕二
副理事長 丹羽 武
副理事長 木村 順一
副理事長 石原 幸喜
専務理事 大坪 敬明
事務局長 細江 美直

中部地域協議會副會長兼

（公社）静岡県産業廃棄物協會 会 長 鈴木 洋佑
副 会 長 岩間 雄一
副 会 長 渡辺 和良
専務理事 松浦 敏明

（一社）三重県産業廃棄物協會 会 長 井上 吉一
副 会 長 宮崎 正次
副 会 長 伊藤 靖則
専務理事 筒井 照雄
理 事 光友 裕昭
事務局長 和田 一人